

HOPE plus

[市立芦屋病院だより]



消化器内科の紹介

ほり もと まさ よし
消化器内科 部長 堀本 雅祥

全消化管・肝胆脾をカバーする、シームレスで、高度・精密な医療を提供します

今年度より、当院の消化器内科に着任いたしました堀本雅祥と申します。当科は、常勤医4名・非常勤医2名の体制で診療を行っており、食道・胃から、小腸～大腸までの全消化管分野と肝・胆・脾分野を担当しています。



消化管分野：内視鏡による検査・治療を行なっています。「カメラの検査は苦しい」とならないように、「点滴をすることで眠っているうちにする胃カメラ・大腸カメラ」や、「鼻からいれる」胃カメラ検査もお選びいただけます。また、入院での検査も可能です。

治療は、食道・胃・大腸の早期癌/ポリープに対する内視鏡治療のほか、食道静脈瘤結紮術、胃瘻造設・交換術、狭窄拡張術を行なっています。

肝・胆・脾分野：ウイルス性肝炎、自己免疫性肝炎、非アルコール性脂肪性肝炎の診断・治療、肝細胞癌の治療（RFA,TACE）に加えて、超音波内視鏡検査が可能となり、総胆管結石や、胆道系がんによる閉塞性黄疸に対する内視鏡的治療、近年症例数の増加が知られている脾臓腫瘍の精査をより精密に行なえるようになりました。

上記以外にも下記にも対応しております。

- ① 摂食嚥下機能評価：リハビリテーション科、栄養管理室と共同で総合的な診療を行っております。
- ② ピロリ菌外来：保険診療である1次2次治療に加えて、保険適応外の3次除菌（自費）も可能です。
- ③ 炎症性腸疾患である潰瘍性大腸炎／クローン病：罹患数増加の一途を辿っており、また、高齢発症例が珍しくありません。「下痢が続く」ような場合はご相談ください。

内視鏡検査が必要な救急疾患にも対応しておりますので、消化器関連疾患でお困りの際には、お気軽に受診してください。

新任Drのご紹介



主任医長

こだま ひろし
児玉 大志

専門分野

放射線科

先生から一言！

この度、市立芦屋病院へ赴任させていただく事となりました。CTやMRIを用いた画像診断及びインターベンショナルラジオロジー（IVR、画像下治療）を行っており、特に呼吸器領域の診療を専門としています。市民の皆様の健康に貢献できるよう、全力を尽くしたいと思います。よろしくお願い致します。

血液・腫瘍内科の紹介

いけ だ ひろ かず
血液・腫瘍内科 部長 池田 弘和



2020年4月より当院血液・腫瘍内科に着任いたしました池田弘和と申します。大学卒業後もしばらくは大学で血液内科の臨床と白血病のがん遺伝子の研究をしておりましたが、2001年からは臨床に専念していくつかの国立病院で診療を行い、この度ご縁があって当院に赴任することとなりました。

本年4月現在、当院血液・腫瘍内科には4名の常勤医が在籍しており、3名が日本血液学会血液専門医(指導医2名)、1名が日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医(指導医1名)、1名が日本緩和医療学会暫定指導医の資格を有しています。

悪性腫瘍に対する治療法では、外科的手術療法、放射線療法および抗がん剤療法が3本柱とされています。当科では抗がん剤を主体とした内科的治療により、血液内科領域では白血病・骨髄異形成症候群・悪性リンパ腫・骨髄腫などの造血器悪性腫瘍を対象に、腫瘍内科領域では大腸癌・肺癌・乳癌・卵巣癌・胃癌・膀胱癌などの固形癌を対象に、「血液内科」と「腫瘍内科」を統合した診療を行っています。血液領域では、貧血・血小板減少症など良性疾患の診療も行います。当院には放射線治療設備はありませんが、必要な時には近隣の放射線治療施設と緊密な連携を取って、治療を進めております。

また当科ではがん治療と併行して院内のサポートチーム(緩和ケアチーム)や緩和ケア内科と連携しています。患者さん・ご家族の身体・精神・社会面など多方面の苦痛の軽減・緩和を図れるように取り組んでいます。



救急 24時間365日 内科救急及び外科系救急に対応しています！



内科二次救急

対応時間：24時間 365日
対応しております！

また、火曜日の夜間救急では消化器内視鏡救急を実施しております。

外科系救急

対応時間：24時間 365日
対応しております！

外科系救急では当院の外科医、整形外科医又は応援医師が診察を行います。

小児二次救急

対応時間：土曜日 午後5時～
日曜日 午後5時

小児二次輪番救急の担当をしております。※医療機関からの紹介のみの受付となります。

※当院は、二次救急医療機関で入院治療や手術を必要とする重症患者に対応する医療機関であり、救急搬送の患者さんや開業医等からの紹介患者さんが優先となりますのでご了承ください。

救急依頼の連絡先

(代表) TEL 0797-31-2156

新型コロナウイルスと不安

かないなおこ
臨床心理士 金井 菜穂子

新型コロナウイルスの感染が拡大し、収束が見通せない日々が続いている。不安やイライラが募ったり、怒りっぽくなったりしていませんか？睡眠の質が悪くなる、過食になったり、逆に食事をあまりとれなくなつておられる方もおられるでしょう。また外出を控えて引きこもることが増え、自分の感情が薄くなつたように感じたり、周りで起こっていることが他人事のように感じられる方もおられるかもしれません。不安から自分とは関係のない外側の世界に問題をおきたくなつたり、普段と比べて疑心暗鬼になる場合もあります。



慢性的にストレスが続く状況であり、こころと身体の健康をどのように維持していくのかが課題となります。不安に対処しようとニュースを頻繁に確認することで、情報過多になりやすく精神的に疲れがちです。画面を見る時間が増えて頭痛や腰痛を訴える方も少なくありません。こころと身体は相互に影響し合っており、身体を緩める目的で軽い運動をしたり、ストレッチをしてみることも気持ちのリフレッシュに役立つでしょう。また、マスクを外せる時には深呼吸をしてみましょう。感

じていることをお互いに信頼できる人と話すことも有効です。基本的なことですが、食事を摂り、規則正しい生活を心掛けてリズムを維持することが気持ちの安定に繋がります。そしてこれを機に自分が楽しめる活動の幅を広げていけるとよいでしょう。



ちらのサイトもご活用ください

本日の8ミッション ~ 在宅時の健康応援チェック表 ~

出典：東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム

<https://www.healthy-aging.tokyo/top#h.sufogb3cypqd> またはQRコード



あしやホスピタルフェスタ2020 中止のご案内について

今年度も開催を予定しておりました「あしやホスピタルフェスタ2020」については、新型コロナウイルス感染防止のため、開催を中止します。

ご来場をたのしみにしてくださっていた皆様には、大変ご迷惑をおかけ致しますがご理解のほど何卒よろしくお願ひいたします。



各種行事のお知らせ

マチネーコンサート・両親学級・公開講座・糖尿病教室

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により、イベントの開催を中止させていただきます。
今後のイベント開催の可否については当院のホームページをご覧ください。

事業管理者のつぶやき

市立芦屋病院事業管理者 佐治 文隆

猫九生、犬は？

子供の頃、飼っていた愛猫が突然姿を消し、一年後にガリガリに痩せて戻ってきて、「クロ」と名を呼びかけるとミラーとすり寄り、その後はわが家で生を全うしました。このような現象は決して珍しいことではないようで、猫が高所から墜落しても簡単に死なないことも含めて不死身を思わせることから、「猫九生」あるいは「猫に九生あり」ということわざが出来たようです。猫にはたくさんの命があって、何度も生まれ変わることができるという迷信です。英語では「A cat has nine lives.」で、シェイクスピアの「ロミオとジュリエット」にも引用されていることから、西欧由来の言い伝えと思われます。

死後の世界について、宗教的には一般に「他界」と「転生」に大別されるようです。キリスト教やイスラム教は「他界」派が多く、仏教には「転生」派が多い傾向にあります。他界派では人生は一度きりという考え方で、生前の行いによってあの世は天国・極楽あるいは地獄になります。一方、転生派は輪廻転生を肯定し、生まれ変わりを認めています。同じ転生といっても、人間や動物や昆虫など種を超えて生まれ変わるとする思想と、同じ種でしか生まれ変わらないとする思想もあります。「猫九生」は後者の考えに基づくものです。残念ながら私たち人間には(そして多分動物や昆虫たちにも)前世の記憶がないので、転生の真実を確かめることは困難です。

前世の記憶を持ち続けて転生を繰りかえした犬をテーマにしたアメリカ映画があります。2017年制作の「僕のワンダフル・ライフ(A Dog's Purpose)」です。8歳の少年イーサンに助けられ、ベイリーと名付けられた野良犬が何度も生まれ変わる生涯を描いています。この犬はゴールデン・レトリバーに始まり、ジャーマン・シェパード、コーギー、セント・バーナードとオーストラリアン・シェパードの混血犬と転生し、性別もオス→メス→オス→オスと変化します。種類も性も呼び名が変わっても、ベイリーの記憶は保たれていて、大の仲良しイーサンのことを忘れません。「イーサンを幸せにするのが自分の役目」

(原題のPurposeです)として、イーサンを求めて何度も生まれ変わっては志なかばで犬生を終えるベイリーですが、ついに大人となったイーサンと再会し、バディという名をつけられます。しかも、ある出来事からバディがベイリーであることにイーサンが気づくという、犬好きにとってはたまらないラブ・ストーリーです。愛犬家でなくとも、心温まるほのぼのとした展開には癒されるでしょう。この映画の監督ラッセ・ハルストレムは日本映画「ハチ公物語」をリメイクして、舞台をアメリカ東海岸として「HACHI約束の犬(Hachi:A Dog's Tale)」を作っています。よほど犬が好きと思われます。

2019年には続編「僕のワンダフル・ジャーニー(A Dog's Journey)」が制作されました。年老いたベイリーはイーサンとハンナ夫妻に愛され、夫妻の孫娘のクラリティ(CJ)と仲良く遊んで過ごしていました。ベイリーに腎がんが見つかり、死を前に夫妻から孫娘の保護を頼まれ、またまた転生を繰り返すことになります。柳の下の二匹目のドジョウを狙った作品と思われ、前作ほどのインパクトはありませんが、コロナ禍で荒んだ気分もほっこり感溢れる作品に慰められます。ステイ・ホームにオススメの連作です。

(2020.10.1)



事業管理者のつぶやきについてはホームページにも連載しておりますのでぜひご覧下さい。

市立芦屋病院 ご案内



※ 病院ネットワークバスもご利用ください 無料

●●●交通案内●●●

JR 芦屋駅、
阪急芦屋川駅から



タクシー
約7分



バス
約25分



徒歩
約30分

市立芦屋病院の理念

病院理念
あい（愛）・しあわせ（幸福）・やさしさ（優しさ）

基本理念

芦屋市の中核病院として 地域社会に貢献します
患者の意思を尊重し 最善の医療と癒しを提供します



日本医療機能評価機構 認定施設(3rdG:Ver1.0 一般病院2)

市立芦屋病院

〒659-8502 芦屋市朝日ヶ丘町39-1

TEL:0797-31-2156 FAX:0797-22-8822

ホームページ <http://www.ashiya-hosp.com>